

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和3年4月8日(金)臨時	活動場所	膳棚駐車場付近	
活動内容	伐採檜材先端部の無料提供回収			
参加者	三輪健治	村田鉄三	武井 収	大出 忠
	平野昭夫	長嶋幸雄	下田克明	池田正夫
	奈良忠男	藤沼 力	森岡 勝	増田弘文
	佐野久雄	戸崎博之	岩田雄一	古別府和樹
	林崎裕一(日光藤原森林管理署藤原森林事務所森林官)			



山中からの運び出し

膳棚近江沢に沿った国有林の森林間伐が行われた。不要となったヒノキ材の先端部位を貰い受ける交渉を行った結果、日光森林管理署林崎森林官が立ち会い、この先端部位を回収することができた。山中に散在するヒノキの先端部を拾い集め、膳棚林道まで運び出す作業を行った。その目的は、この材料を加工して北尾根の階段整備に使用する意図があったからである。



同寸法に切断



同寸法に切断



小枝落とし

長さを約2メートルに統一して鋸等で切断した後、小枝の切り口を切落して形を整えた。

その後、2台の車(平野、戸崎)に積み込み、新里の宇都宮森林組合長福田義男氏宅(当会正会員)まで搬送し、この丸太材の半割を依頼した。同氏には、これまでも材料等の寄贈を受けている。多くの方の陰で支える協力があって、当会は成り立っていることを忘れてはならない。